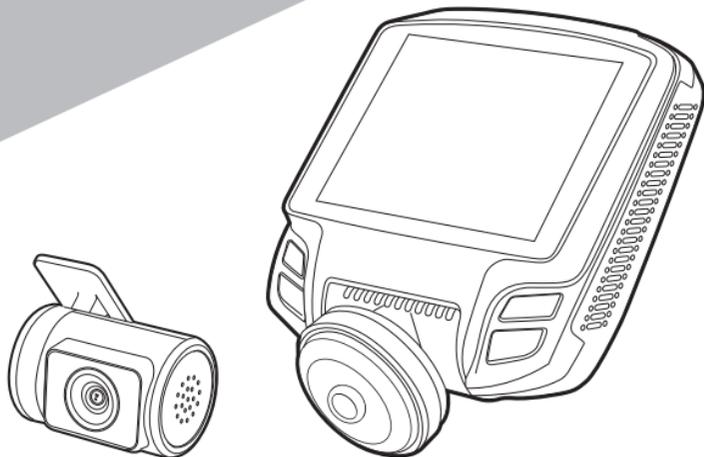


# 360°ドライブレコーダー

## 取扱説明書

兼 保証書



※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。  
※本書に使用されている画像はイメージであり、実際とは異なる場合があります。  
※本書は360°ドライブレコーダー本体およびシステムに関する説明書です。

Made in China

ver1.1\_260108

# 目次

## はじめに

- 免責事項 ..... 1
- 本書の注意事項に関して ..... 2
- 注意事項  
・安全上お守りいただきたいこと ..... 3.4

## 製品内容

- セット内容 ..... 5
- 各部の名称 ..... 6

## 取付方法

- 注意事項  
・取付について ..... 7
- フロントカメラを取り付ける ..... 8.9
- リアカメラを取り付ける ..... 10.11
- 注意事項  
・電源について ..... 12
- シガーソケットへの接続 ..... 13
- 映像を確認して、角度を調整する ..... 14

## 基本動作

- 注意事項  
・カメラについて ..... 15.16
- ・録画について ..... 17
- ・SDカードについて ..... 18

## ■起動する

- ・電源をオンにする ..... 19
- ・起動時に確認すること ..... 20

## ■録画・終了する

- ・動画モードで録画する ..... 21
- ・電源をオフにする ..... 22
- ・リセットする ..... 22

## ■ファイルの再生／保護／削除

- ・再生モードに切り替える ..... 23.24
- ・ファイルを再生する ..... 24.25
- ・ファイルを保護する ..... 25.26
- ・ファイルを保護解除する ..... 26
- ・ファイルを削除する ..... 27

## ■設定する

- ・設定メニューを表示する ..... 28
- ・設定内容 ..... 29
- ・日付／時刻を設定する ..... 30
- ・microSD カードのフォーマット ..... 31
- ・設定をリセットする ..... 32
- ・初期値一覧 ..... 32

## ■microSD カードについて

- ・microSD カードの取り扱い方 ..... 33
- ・microSD カードの入れ方／出し方 ..... 33

## ■録画ファイルについて

- ・録画時間の目安 ..... 34
- ・microSDHC カードの容量の割当 ..... 34
- ・録画ファイルの種類について ..... 34.35
- ・パソコンで映像を見る ..... 35.36

## 再生ソフト

- 専用再生ソフトで映像を見る ..... 36

## Q&A

- 故障かな?と思ったら ..... 37.38

## 製品仕様

- 製品仕様 ..... 39

## 保証対応

- 保証対応 ..... 40
- カスタマーサポート ..... 41

## 免責事項

---

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の他は、明示の保証、黙示の保証を含め、一切保証しません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品は医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されていません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、弊社は一切責任を負いません。
- SDカードの消耗に起因する故障または損傷については、弊社は一切の責任を負いません。
- 本機をご使用中にデータが消失した場合でも、データ等の保証について、弊社は一切その責任を負いません。
- 記録した映像やデータは、使用方法によっては他人の法的な権利を侵害する可能性があります。本製品で記録した映像やデータの内容、それらを起因とした事項については、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は事故の証拠としての効力およびナンバーや車種、色などの特定を保証するものではありません。
- 本製品はすべての状況下における録画を保証するものではありません。また、本製品の使用や故障によって生じた損失、および記録された映像やデータの損傷などによる損害については、当社はその責任を一切負いません。あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用によって映像およびデータの記録を完全に保証するものではありません。万が一映像やデータの保存ができなかった場合でも弊社や販売店は一切の責任を負いません。

## 本書の注意事項に関して

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に、安全上の注意をよくお読みの上、正しくご使用ください。

本書に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への人的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただくようお願いいたします。

次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。



誤った取り扱いをすると、**死亡や重症などを負う可能性**が想定されるもの



誤った取り扱いをすると、**傷害を負う可能性、または物理的損害が発生する可能性**が想定されるもの



誤った取り扱いをすると、**法律違反となる可能性**が想定されるもの



取り扱いにおいて知っていると**有益な情報**

本書の注意事項は、そのレベル、内容ごとにマークを設けています。  
各々の定義（意味）を十分に理解されたうえで、お取り扱いください。

## 注意事項 安全上お守りいただきたいこと



- 破損や故障など、異常な状態のまま使用しないでください。発煙、異音、異臭などが発生した場合は直ちに使用を中止してください。事故や火災の原因となります。
- 走行前に取付状態を確認してください。脱落、落下などにより、ケガや事故の原因となります。
- 動作確認のための急発進や急ブレーキは行わないでください。ケガや事故の原因となります。
- 病院内や航空機内など、使用が禁止されている場所では使用しないでください。ペースメーカーや医療用電気機器などの誤作動の原因となる恐れがあります。
- バックカメラには死角があります。事前に死角範囲を確認してご使用ください。
- 録画映像を再生したまま運転をしないでください。



- 電源コードや各端子部のホコリや汚れはよく拭いて取り除いてください。接触不良などによる感電や火災の原因となります。
- 長時間使用しない場合は電源ケーブルをドライブレコーダー本体から外してください。車両バッテリーの放電や火災が起こる恐れがあります。また、長期間にわたって本製品を密閉された空間、炎天下、高温の環境に放置すると火災や故障の原因となります。

## 注意事項 安全上お守りいただきたいこと 2



●本体は防塵、防滴、防水仕様ではありません。水をかける、濡れた手で操作する、異物を入れるなどの行為は行わないでください。感電や火災、故障の原因となります。

●本製品内に結露が生じた場合は使用しないでください。低温の場所から高温の場所に移動した際に結露が発生しやすくなり、故障や発熱の原因となります。

●本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。

●磁石などの磁気をおびたものを本製品の近くに置かないでください。故障やデータ破損の原因となります。

●本製品の穴や隙間にピンや針金などの金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。

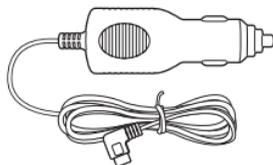
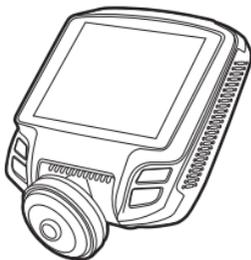
分解や修理、改造は行わないでください。感電や火災、故障の原因となります。



●運転者は走行中に操作及び画面の注視をしないでください。法律で禁止されている行為であり、また事故の原因となりますので絶対に行わないでください。

## セット内容

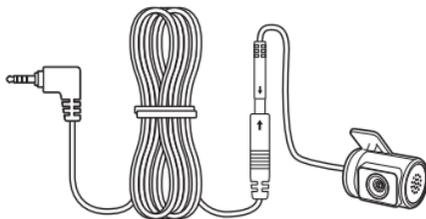
本体



専用シガー電源アダプター



専用取付ブラケット



接続ケーブル(約6.5m) / 専用リアカメラ(約0.4m)

### その他付属品

- ケーブル固定クランプ (16個)
- 取扱説明書 (本書)

※セット内容がすべて揃っていることを確認してください。

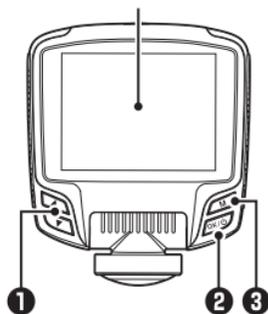
※本製品は8～64GBまでのmicroSD カード(Class 10 以上)に対応しています。

※製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

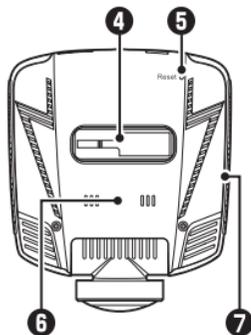
## 各部の名称

### 【前面】

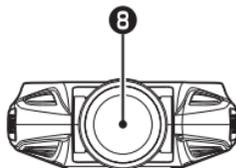
画面(LCD、2.7インチ)



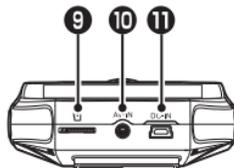
### 【背面】



### 【下部】



### 【上部】



#### ① ▲/▼ボタン

- ・画面のカメラ切り替えを行います。(→P.20)
- ・項目を移動します。

#### ② OK/⊙ ボタン

- ・選択した内容を決定します。
- ・長押し:電源をオン/オフにします。

#### ③ M ボタン

- ・メニュー画面を開きます。
- ・キャンセルしたり、一つ前の画面に戻ります。
- ・メニュー画面で約2秒間長押しすると、各モード画面に戻ります。
- ・日付/時刻設定をしているとき、変更内容を更新します。
- ・長押し:モードを切り替えます。

#### ④ ブラケット取付レール

- 専用取付ブラケットを取り付けます。

#### ⑤ リセットボタン

- 本機を強制的に再起動する際に使用します。(→P.22)

#### ⑥ スピーカー

- 録画ファイルの音声や、効果音が出ます。

#### ⑦ マイク

- 本体の周囲音を録音します。

#### ⑧ カメラレンズ

- フロントカメラの水平360°を撮影します。

#### ⑨ microSD スロット

- 記録用のmicroSDカードを挿入します。(→P.33)

#### ⑩ カメラ入力端子(AV-IN)

- 専用リアカメラ(接続ケーブル)を接続します。(→P.10)

#### ⑪ 電源端子(DC-IN)

- 専用シガー電源アダプターを接続します。(→P.13)

## 注意事項 取付について



●エアバックの動作を妨げる場所には取付や配線を行わないでください。動作したエアバックによる事故やケガ、またはエアバックが正常に動作しない場合があります。



●本製品は二輪車での使用を想定していません。二輪車でのご使用はおやめください。

●取り付ける前に、本機に電源ケーブルが接続でき、操作が行える位置かどうかをご確認ください。



●取付は、本書に従って正しく行ってください。また、走行時や検査時にはレコーダー本体をブラケットから取り外さないでください。誤った取付は道路運送車両法の保安基準に違反する場合があります、また、事故の原因となります。

●本機は自動車のフロントガラスの上部20%範囲内に正しく取り付けてください。

●車検証ステッカーなどに重ならないか確認してください。



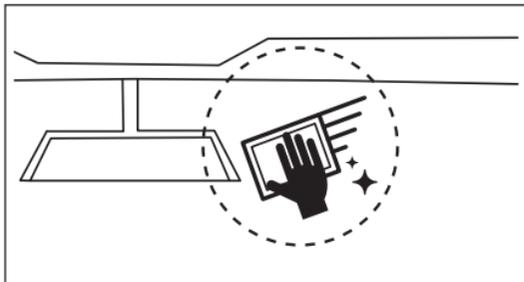
●ラジオやカーナビなど、他の電子製品と電波干渉する場合があります。

電波干渉した場合は配線・本製品などの機器・アンテナ等の位置を変更していただくか、市販のフェライトコア等のノイズ軽減アイテムで電波干渉の軽減を行ってください。なお、ノイズ対策を施しても確実にノイズを防止できるものではありませんので、予めご了承ください。

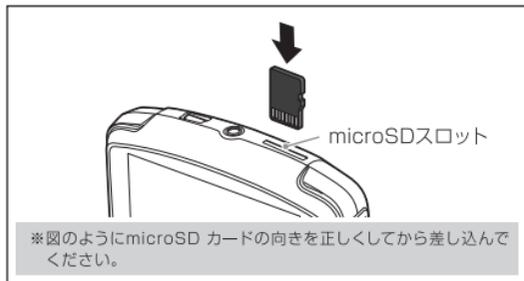
●リアカメラを接続してから電源をオンにしてください。電源をオンにした後にリアカメラを接続しても、認識されないことがあります。

## フロントカメラを取り付ける

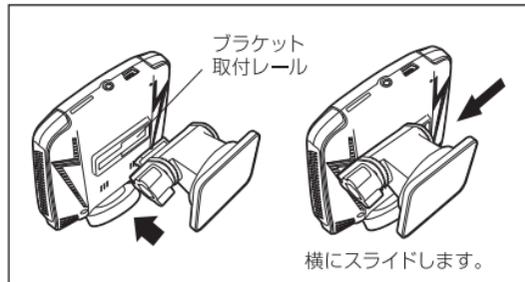
- 1** フロントガラスに取り付ける適正な位置を決め、汚れ、油分などをふきとります。



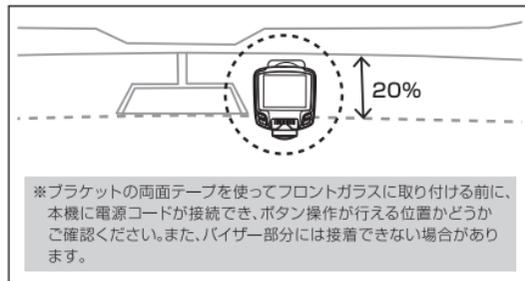
- 2** 本機上部のmicroSDスロットに、microSDカードを図のように「カチッ」と音がするまで差し込みます。



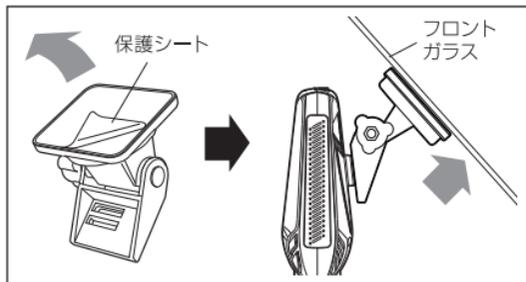
- 3** 本機のブラケット取付レールに専用取付ブラケットを差し込み、しっかりと固定します。



- 4** 取り付ける位置に、セロハンテープ等のはがしやすいいもで仮止めをします。



- 5** 専用取付ブラケットの両面テープ保護シートを剥がし、フロントガラスにしっかり貼り付けます。



- 6** 本機の角度を決めて、ブラケットのナットを回してしっかり固定します。



- 7** レンズ角度を振って、撮影する範囲を調整します。



- レンズを車の進行方向に向けると、車両前方を撮影し交通状況が映りやすくなります。
- レンズを車の進行方向と逆に向けると、車内の状況を撮影することができます。

※上記は一例です。お客様の使用用途に合わせて調整してください。

※ナットを適切に固定してください。

緩く取り付けると、走行中にカメラの向きがずれる可能性があります。強く締めすぎると、ナットが破損する原因となります。

※ナットを緩める場合、本機を回さずにナットを回してください。

※カメラレンズの保護フィルムを必ずはがしてください。

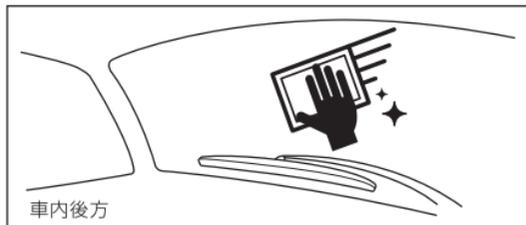
※カメラレンズに触れないようにしてください。レンズが曇り、鮮明な映像が録画できない場合があります。



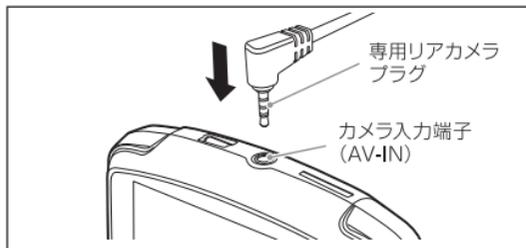
**POINT!** 電源をオンにした後、適切な場所を映しているか、一度画面を確認してください。(→P.14)

## リアカメラを取り付ける

- 1** リアカメラを取り付ける適正な位置(車内)を決め、汚れ、油分等をふきとります。

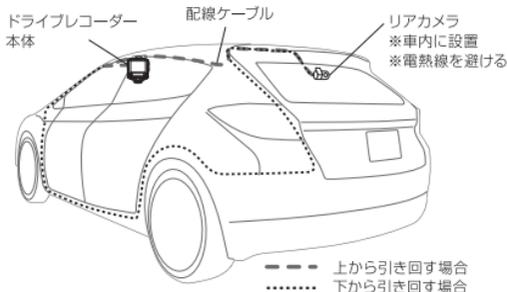


- 2** 本機の角度を決めて、ブラケットのナットを回してしっかり固定します。



**!** 本機に付属している専用リアカメラ以外は絶対に接続しないでください。故障、火災の原因となります。

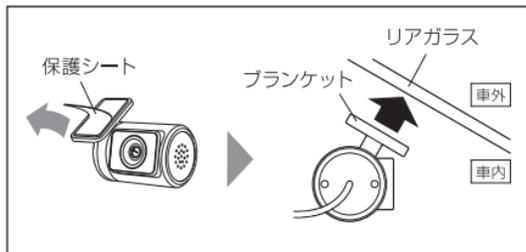
- 3** 専用リアカメラのケーブルを配線します。



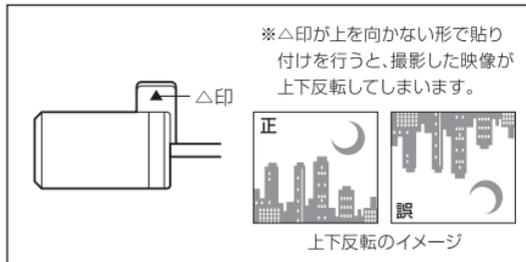
- 付属のケーブル固定クランプを使って、視野の妨げや運転操作、エアバッグ動作に支障がないように配線してください。
- バックドアやトランク等を開閉し、ケーブルが挟まれないか確認してください。またケーブルが引っ張られる場合、ケーブルを余分になるまで引き回してください。
- 上記のイラストはあくまでも一例です。お客様の車種に合わせて配線してください。

**POINT!** 配線前に、リアカメラを取り付ける位置にセロハンテープ等のはがししやすいもので仮止めをしておきます。

- 4** リアカメラの両面テープ保護シートを剥がして、リアガラス(車内側)に取り付けます。



- 5** ブラケットの△印が上を向くようにテープを貼り付けてください。貼り付け後、固定するためにしばらく放置します。



リアカメラは防水仕様ではありませんので、車外には設置しないでください。故障の原因になります。

- ※走行中、落下しないようにしっかり取り付けてください。
- ※取り付け時、カメラの調整時は停車した状態で行ってください。
- ※電熱線にかからないように取り付けてください。
- ※映像に電熱線が映り込むと、鮮明な映像が録画できませんので、角度を調整するときにご確認ください。



電源をオンにした後、適切な場所を映しているか、一度画面を確認してください。(→P.14)

## 注意事項 電源について



●電源ケーブルを外す際は、必ずコネクタ部分を持って行ってください。電源ケーブルが損傷すると、感電および火災の原因となります。



●輸入車などの一部の車両では、エンジンを停止してもシガーソケットに常時電源が供給されるものがあります。その場合は、降車時に電源ケーブルを抜いてください。

●シガーソケットによる給電で、エンジンをONにすることで撮影が開始されます。駐車監視モードの使用には、市販の常時電源ケーブルによる接続が必要になります。

●一部のアイドルストップ車では、再始動時の電源を確保するため、供給電圧が低下することがあります。これにより本製品への電源供給が停止する場合があります。

●本製品は外部給電以外で動作させることはできません。

## 製品を廃棄するとき



Li-ion

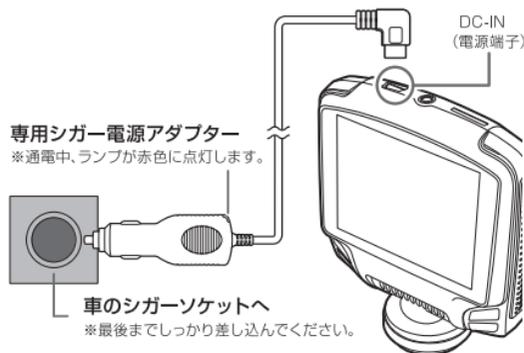
**充電式電池リサイクルにご協力をお願いします。**

このマークの商品には、充電式電池を使用しております。

充電式電池にはリサイクル可能な貴重な資源が使われております。ご使用済みの商品廃棄に際しては、充電式電池を取り出し、必ずプラスとマイナスの金属端子部にテープ等を貼って、リサイクルボックス設置の協力店または、特定の回収窓口へお持ちください。

## シガーソケットへの接続 電源を取る

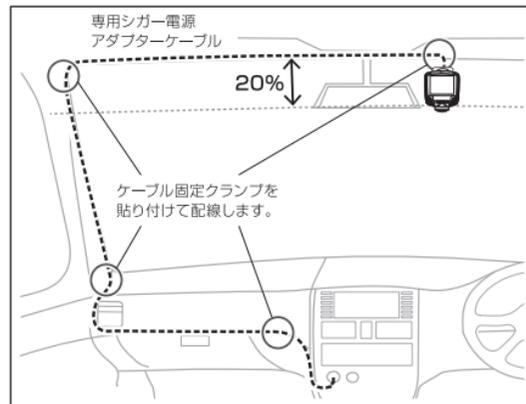
- 1** 専用シガー電源アダプターを本機と車のシガーソケットに接続します。



- シガーソケットの中に異物がないか確認してから、専用シガー電源アダプターを入れてください。
- 本機はDC12 / 24V 車対応です。シガーソケットの形状(外国車等)によっては使用できない場合があります。

**!** 付属の専用シガー電源アダプター以外の電源ケーブルは、絶対に使用しないでください。故障の原因となります。

- 2** 付属のケーブル固定クランプを使って、視野の妨げや運転操作、エアバッグ動作に支障がないように配線します。



※取付はイメージです。

- 配線によっては、まれに他の機器と干渉し合うことがあります。その場合、運転席側を通すなど別の配線をお試しください。

**POINT**



※走行中、落下しないようにしっかり取り付けてください。  
 ※取り付けは必ず停車した状態で行ってください。  
 ※車種によっては、エンジンを切っても電源が切れない場合があります。その際は手動で電源を切るか、シガーソケットから電源アダプターを取り外してください。

## 映像を確認して、角度調整する。

- 本体の電源をオンにして(→P.19)画面を確認しながら、適切な場所を映しているか確認します。
- 画面表示を切り替えるには、本機の▲/▼ボタンを押します。(※カメラ映像の画面切り替え→P.20)

※リアカメラが接続されている場合、起動時はフロント+リアカメラの映像が表示されます。

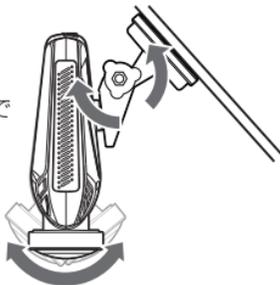
### フロントカメラ側

フロントカメラ映像  
(360°表示)▶



### 調整方法

ブラケットのナット  
およびレンズの角度で  
調整します。



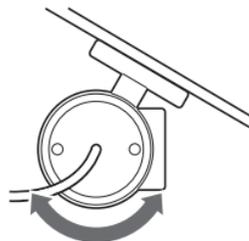
### リアカメラ側

リアカメラ映像▶



### 調整方法

リアカメラを回して、  
角度を調整します。



## 注意事項 カメラについて



●リアカメラの取付位置によっては、リアカメラ表示時、後続車両のライト(直接光・反射光)がまぶしく見える場合があります。

●ダッシュボードなど温度が急激に上昇する場所に放置しないでください。変形および火災の原因となります。

●長時間の使用によりカメラ本体が高温になった場合は、直接手で触れないでください。ヤケドの原因となります。

●カメラ本体の端子を手で触らないでください。故障の原因となります。

●清掃の際、研磨剤入り洗剤、アルコール、有機溶剤入りの洗浄液を使用しないでください。

●レンズに直接日光を長時間当てないでください。故障の原因となります。



●レンズ表面に泥や砂、指紋などの汚れが付着したときは、クリーニングクロスや繊維くすの出ない乾いたきれいな布で拭き取ってください。

●急な明るさの変化、強い逆光状態、夜間撮影時に光源が無いなどの条件下では、録画画質が落ちることがあります。

## 注意事項 カメラについて 2



- 明るい場所から暗い所へ移動した場合(トンネル等)、大きな明暗差でノイズが発生する場合がありますが、これは感度調整によるもので、故障ではありません。
- 夜間等の暗い所では、次のような現象が発生することがありますが、異常ではありません。
  - ・映像の色と実際の色が異なって見える。
  - ・後続車のライトの高さ等によっては、後続車の周囲が白くぼやけて見える。
  - ・映像を自動的に調整することにより、特有のチラツキが発生する。

## 注意事項 録画について



●記録した映像やデータを違法な目的で使用しないでください。



●録画性能や記録時間などは被写体や周辺環境などに影響され、変動する場合があります。また、急激な明るさの変化や逆光、夜間などは画質が低下することがあります。

●レンズ表面や車両ガラス表面はいつもきれいにしておいてください。ホコリや異物による乱反射や屈折により、映像が乱れる恐れがあります。

●暗い環境では、なるべく高品質で録画するために、車両のヘッドライトやフォグランプを点灯してください。

●夜間に録画した映像にノイズが入っているように見える場合がありますが、これは感度調整によるもので、故障ではありません。

●リアカメラ取付位置によっては、夜間時に対象が上手く撮影できない可能性があります。角度や位置を調整し、実際に何度か撮影して写りを確認してください。

## 注意事項 SDカードについて



- 長時間の使用によりSDカードが高温になった場合は、直接手で触れないでください。ヤケドの原因となります。
- 油が付いた手や濡れた手でSDカードを触らないでください。損傷、誤作動、故障の原因となります。
- データのバックアップ、フォーマット、システムリセットおよび動作中は、絶対にSDカードを取り出さないでください。データやSDカードが損傷し、使用できなくなる恐れがあります。
- SDカードを落としたり強い衝撃を与えないでください。破損およびデータが損失する恐れがあります。
- スロット内に異物を入れたり、端子部分を手で触らないでください。破損、誤作動、故障の原因となります。
- SDカードを挿入するときは、必ず正しい向きで差し込んでください。浅い差し込みや無理な挿入はSDカードを破損させる原因となります。
- SDカードの取り出しは、必ず電源が切れている状態で行ってください。本機の動作中にSDカードの取り出しや挿入を行うと、SDカードの破損やデータの消失など、誤作動を起こす場合があります



- 以下の場合、SDカードをフォーマットしてください。
  - ・新規のカードを使うとき
  - ・ほかのカメラやパソコンなどでフォーマットしたカードを使うとき
  - ・書き込み／読み取り速度が遅くなったと感じたとき
  - ・カード内のデータをすべて消去したいとき

## 起動する 電源をオンにする

- 1 microSD スロットにmicroSD カードを挿入します。(→P.33)
- 2 専用シガー電源アダプターを接続します。(→P.13)
- 3 車のACCがオンになると電源がオンになり(エンジンキー電源連動)、起動画面が表示されます。起動画面が表示された後、動画モードになり録画を開始します。※ACC電源(アクセサリ電源)

録画を開始すると、画面上部に録画マーク(●)と録画時間が表示されます。



車のACCオン



### POINT!



起動時にリアカメラが接続されていると、フロント/リアカメラの映像から表示されます。

## 起動時に確認すること

### ●日付/時刻が正しく設定されているか確認する

- ・ご購入後は必ず、日付/時刻を設定してください。
- ・長時間使用していなかった場合、日付/時刻がリセットされています。その際は、日付/時刻を設定してから使用してください。
- ・設定した日付/時刻は、使用していくとずれることがあります。随時確認し、実際と異なる場合、再設定をしてください。(日付/時刻を設定する→ P.30)

### ●micro SDカードが挿入されているか確認する

正しく挿入されていない、「SDカードが挿入されていません」とメッセージが表示されます。



- ※microSDカードが挿入されていない場合、電源をオフしてからmicroSDカードを挿入してください。
- ※書き込み速度が遅いmicroSDカードを挿入している場合、正しく認識されない場合があります。class10以上のmicroSDカードをご用意ください。
- ※microSDカードが破損していると認識できません。microSDカードをフォーマットするか、新しいmicroSDカードをご用意ください。

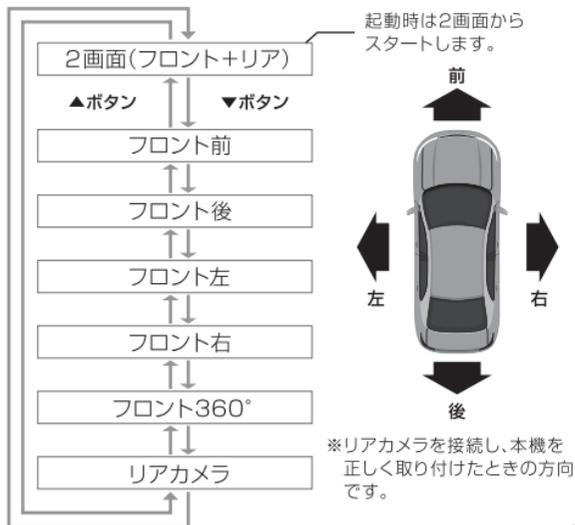
## 起動時に確認すること

### ●映像が正しく撮影されているか確認する

P.14「映像を確認して、角度を調整する」を参照してください。

### ●カメラ映像の画面切り替え

動画モードで▲/▼ボタンを押すと、画面が以下のように切り替わります。



### 【リアカメラ映像について】

本機のリアカメラ映像は、動作中はモニターに「鏡像」で表示されますが、データは「正像」で保存されます。

#### 【鏡像】



#### 【正像】



4E-S1も

あ12-34

## 録画・終了する

### 動画モードで録画する

microSD カードが挿入された状態で本機を起動すると、動画モードになり、常時録画を開始します。

#### 【録画面面】



リアカメラ  
画面

メインカメラ  
画面

動画モード

#### 1 録画時間/スタンバイ

録画中(常時)：●が赤く点滅し、録画時間が表示されます。

録画中(イベント)：●が黄色く点滅します。

#### 2 イベント録画

- ・常時録画中にG センサーが一定の衝撃を感知する、またはMボタンを押すと(4)が表示され、イベント録画になります。
- ・該当する映像とその前後の映像がイベント録画として保存され、その次の映像から自動的に常時録画になります。

#### 3 音声録音

- 🔊 音声録音 オン
- 🔇 音声録音 オフ

#### 4 microSD カード

- 📁 microSD カードが挿入されている
- 📁 microSD カードが挿入されていない

#### 5 通電マーク

- 🔌 通電中(通電中は、このアイコンが表示されます)

#### 6 音声録音

- 設定した日付/時刻が表示されます。

#### 【録画中の操作方法】



##### ▲/▼ボタン

画面のカメラ映像表示を切り替えます。(→P.20)

##### M ボタン

現在撮影している映像とその前後の映像がイベント録画となり、(4)が表示されます。もう一度押すと、解除されます。

##### OK/👆 ボタン

短押し：録画を停止/再開します。  
長押し：約3秒間長押しすると電源をオフにします。

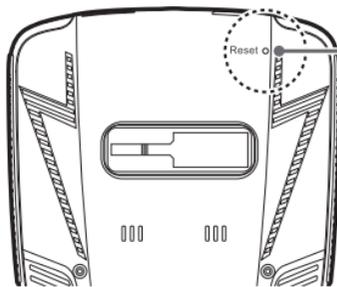
## 電源をオフにする

- 車のエンジン(ACC)を切ったり、通電中にシガー電源アダプターを抜くと、約2秒後に終了画面が表示されて電源がオフになります。
- 動作中にOK ボタンを約3秒間長押しすると、電源がオフになります。

## リセットする

「ボタンを押しても反応しない」  
「画面がフリーズしてしまった」

等、本機が動作しなくなったり誤動作を起こしたりした場合、専用取付ブラケットから本体を取り外し、本体背面のリセットボタンを押して再起動をください。



リセットボタン

※先端の細いもので、軽く押してください。

## アイコン一覧

項目	アイコン	説明
モード		動画モード
音声録音		音声録音オン
		音声録音オフ
microSDカード		micro SD カードが入っている
		micro SD カードが入っていない
通電マーク		通電中
保護マーク		動画モードにおいて、イベント録画中に表示
		動画ファイル再生中に表示、保護されている(イベント録画)
		動画ファイル再生中に表示、保護解除されている(常時録画)
GPSマーク		GPS作動中

## 駐車監視機能 ※常時電源ケーブル使用時のみ作動

車のエンジン(ACC)を切ることで、駐車監視が作動します。駐車監視は通常、常時録画にタイムラプス形式で保存されます。この時、● REC表示の点は緑点滅となります。また駐車監視時に衝撃を検知すると ●REC表示が黄点滅となり、イベント録画としてタイムラプス形式で保存されます。※録画単位時間やLCD表示時間は通常時と同じです。(設定:29P)

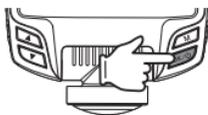
常時電源ケーブルは付属していません。別途お買い求めください。

常時電源ケーブルは、必ずバッテリー保護機能のある商品をご使用ください。また、接続に関しては常時電源ケーブルの説明書等を参考にしてください。

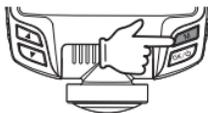
## ファイルの再生/保護/削除

### 再生モードに切り替える

- 1** 録画中の場合、OK ボタンを押して録画を停止します。

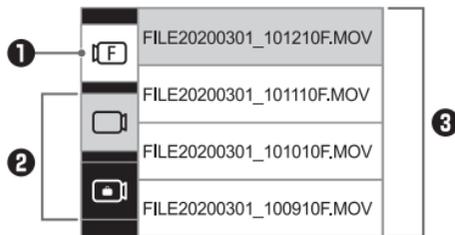


- 2** Mボタンを約2秒間長押しします。



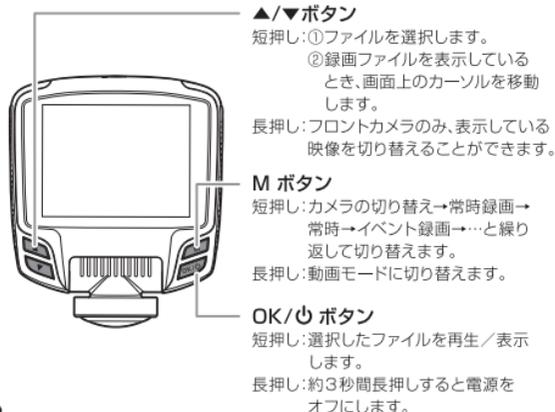
- 3** 再生モードに切り替わり、ファイル一覧画面が表示されます。現在の項目は、緑色で表示されます。

#### 【ファイル一覧画面】



- ① カメラ** F フロントカメラで撮影したファイル  
R リアカメラで撮影したファイル
- ② 録画タイプ** □ 常時録画で撮影したファイル  
■ イベント録画で撮影したファイル
- ③ ファイル** 選択されているファイルは、緑色で表示されます。  
 ● 常時録画 …FILE[日付]\_[時刻]F.MOV  
 ● イベント録画…EMER[日付]\_[時刻]F.MOV  
 ※ファイル名末尾のFはフロントカメラ、Rはリアカメラを示します。

### 再生モード時の操作方法



## 再生モード時の操作方法2

## ●フロント/リアカメラの切り替えを行う

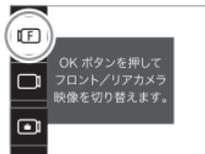


再生モードでは**M** ボタンを押すたびに、「フロント/リアカメラの切り替え」→「常時録画」→「イベント録画」→…と、繰り返して切り替わります。

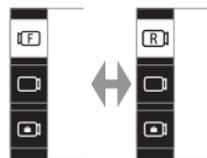
**1** **M** ボタンを押して、画面左上の **[F]** もしくは **[R]** に合わせます。

**[F]** フロント **[R]** リア

「OK ボタンを押して、フロント/リアカメラ映像を切り替えます。」とメッセージが表示されます。



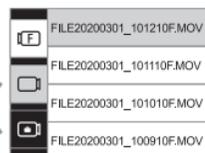
**2** **OK** ボタンを押します。**OK** ボタンを押すたびに、**[F/R]** が切り替わります。



## ●録画タイプを選択する

**1** ファイル画面一覧で**M**ボタンを押します。録画タイプが切り替わります。

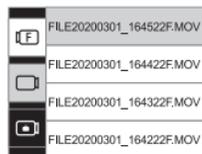
**[常時録画]** **[イベント録画]**



## ファイルを再生する

**1** ファイル一覧画面で、カメラ切替および録画タイプを選択します。

カメラ切替… **[F]** **[R]**  
録画タイプ… **[常時]** **[イベント]**



**2** **▲/▼**ボタンで再生したいファイルを選択します。選択した項目は緑色に点灯します。



**3** **OK** ボタンを押すと、選択したファイルを再生します。  
・**▲/▼**ボタンを短押しすると、カーソル移動します。  
・再生中、**▲/▼**ボタンを長押しすると、フロントカメラ映像のみ、表示を切り替えることができます。



**4** **M**ボタンを押すと、再生を停止してファイル一覧画面に戻ります。



## ファイルを再生する2

### 【再生中の画面】

- ・▲/▼ボタンを短押しすると、カーソル移動します。
- ・▲/▼ボタンを長押しすると、フロントカメラ映像のみ、表示を切り替えることができます。  
(再生中のみ。前方、後方、左、右に切り替わります)



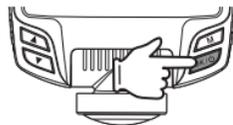
- |                 |                              |
|-----------------|------------------------------|
| <b>1 保護</b>     | 保護されていない(常時録画)               |
|                 | 保護されている(イベント録画)              |
| <b>2 削除</b>     | 現在表示しているファイルを削除します。          |
| <b>3 次のファイル</b> | 次のファイルを再生します。                |
| <b>4 再生一時停止</b> | ファイルを再生します。<br>ファイルを一時停止します。 |
| <b>5 前のファイル</b> | 前のファイルを再生します。                |

## ファイルを保護する

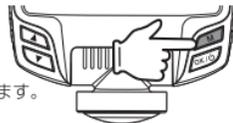


フロントカメラ、リアカメラどちらかのファイルを「保護」すると、もう一方のファイルも連動して「保護」されます。

- 1** 録画中の場合、OK ボタンを押して録画を停止します。



- 2** Mボタンを約2秒間長押しします。  
再生モードに切り替わり、ファイル一覧画面が表示されます。



- 3** 「カメラ」からフロント/リアカメラ、「録画タイプ」から常時/イベントを選択します。

- 4** ▲/▼ボタンで保護したいファイルを選択し、OK ボタンでファイルを再生します。  
選択した項目は緑色に点灯します。

	FILE20200301_164522F.MOV
	FILE20200301_164422F.MOV
	FILE20200301_164322F.MOV
	FILE20200301_164222F.MOV

## ファイルを保護する2

**1** 再生中に▲/▼ボタンでカーソルを移動し、アイコンを選択します。

アイコンが緑色に点灯します。



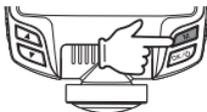
**2** OK ボタンを押すと、「保護します。イベント録画になります。」と表示され、選択したファイルが保護されます。ファイルを保護すると、がに切り替わります。



**3** Mボタンを押して、ファイル一覧画面に戻ります。保護したファイルは、「FILE○○～」→「EMER○○～」に書き換えられ、イベント録画のファイル一覧に移動します。



**4** Mボタンを約2秒間長押しします。動画モードに切り替え、録画を再開します。



## ファイルを保護解除する



フロントカメラ、リアカメラどちらかのファイルを「保護解除」すると、もう一方のファイルも連動して「保護解除」されます。

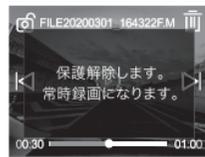
「ファイルを保護する」と同様に、保護解除したいファイルを選択します。

**1** 再生中に▲/▼ボタンでカーソルを移動し、アイコンを選択します。

アイコンが緑色に点灯します。



**2** OK ボタンを押すと、「保護解除します。常時録画になります。」と表示され、選択したファイルが保護解除されます。



**3** Mボタンを押して、ファイル一覧画面に戻ります。さらにMボタンを約2秒間長押しして、動画モードに切り替え、録画を再開します。保護解除したファイルは、「EMER○○～」→「FILE○○～」に書き換えられ、常時録画のファイル一覧に移動します。



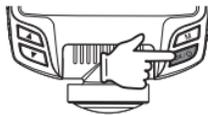
**4** Mボタンを約2秒間長押しします。動画モードに切り替え、録画を再開します。

## ファイルを削除する

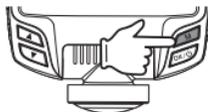


フロントカメラ、リアカメラどちらかのファイルを「削除」すると、もう一方のファイルも連動して「削除」されます。

- 1** 録画中の場合、OK ボタンを押して録画を停止します。

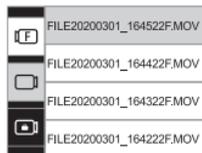


- 2** Mボタンを約2秒間長押しします。再生モードに切り替わり、ファイル一覧画面が表示されます。



- 3** 「カメラ」からフロント/リアカメラ、「録画タイプ」から常時/イベントを選択します。

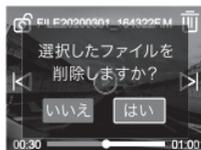
- 4** ▲/▼ボタンで削除したいファイルを選択し、OK ボタンでファイルを再生します。選択した項目は緑色に点灯します。



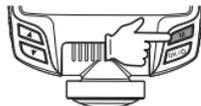
- 5** 再生中に▲/▼ボタンでカーソルを移動します。  
 アイコンを選択し、OK ボタンを押します。  
 アイコンを合わせると、緑色に点灯します。



- 6** 「選択したファイルを削除しますか?」と表示されるので、OK ボタンを押します。ファイルが削除されます。  
 ※ファイルを削除すると、一つ前のファイルが表示されます。



- 7** Mボタンを押して、ファイル一覧画面に戻ります



- 8** Mボタンを約2秒間長押しします。動画モードに切り替え、録画を再開します。

※イベント録画ファイルを削除しようとする、「選択したファイルを保護解除しますか?」とメッセージが表示されますので、「保護解除」を選択して保護解除します。その後、「選択したファイルを削除しますか?」と表示されます(上記の6を参照)。

選択したファイルを保護解除しますか?

いいえ 保護解除

※保護解除したファイルは「EMER○○～」→「FILE○○～」に書き換えられ、常時録画ファイルの一覧に移動します。

## 設定する

### 設定メニューを表示する

**1** 録画中の場合、OK ボタンを押して録画を停止します。



**2** Mボタンを押します。  
設定メニューが表示されます。



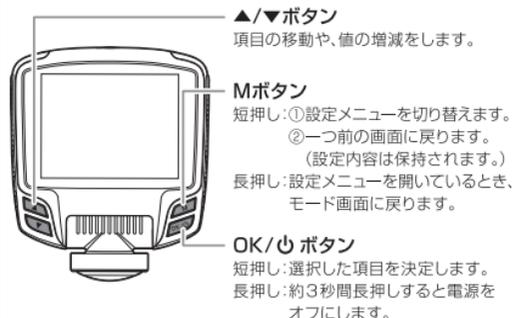
**3** 設定メニュー画面中にMボタンを押すたびに、  
動画設定( ) ⇒ 衝撃感度( ) ⇒  
一般設定( ) ⇒ 情報 ( )  
の順にメニューの切り替えを行います。

### 【設定メニュー画面】

動画設定		言語	日本語 >	設定項目
衝撃感度		音量	大 >	
一般設定		自動LCD オフ	1分 >	
情報		日付設定	>	

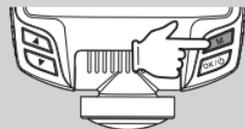
選択した項目は、緑色に点灯します。

### 【設定メニューの操作方法】



### 【録画中の操作方法】

設定メニュー画面でMボタンを  
約2秒間長押しすると、  
動画モードに切り替えることが  
できます。



## 設定内容※( )内は初期値を表しています

●動画設定 

項目	説明
音声 (オン)	音声録音のオン/オフを設定します。
録画単位時間 (1分間)	1ファイルあたりの録画時間を設定します。 1分間/2分間/3分間

●衝撃感度 

項目	説明
衝撃感度 (2G)	Gセンサーの感度を設定します。数値が低いと敏感に、数値が高いと鈍感になります。 オフ (Gセンサーオフ) / 1G/2G/3G

※ [G] とは加速度の単位です。(1.0 G = 9.80665 m/s<sup>2</sup>)

●一般設定 

項目	説明
言語 (日本語)	表示する言語を設定します。 日本語/English (英語)
音量 (大)	録画ファイルの再生音や、操作音の音量を設定します。 オフ/小/中/大

項目	説明
自動LCDオフ (1分後)	何もしていない状態から画面表示が消えるまでの時間を設定します。 オフ/1分後/3分後 ※画面が消えている時、いずれかのボタンを押すと表示されます。
日付設定	日付を設定します。(→P.30)
時刻設定	時刻を設定します。(→P.30)
フォーマット	microSDカードをフォーマットします。(→P.31)
設定のリセット	本機をご購入時の設定にリセットします。(→P.32)

●情報 

項目	説明
FW.Ver	製品のバージョン、ソフトウェア情報を表示します。
GPS	GPS情報を表示します。

＞マークがある項目は、更に設定内容があります。

	衝撃感度	2G >
		
		
		



現在の設定には、  
✓マークが付きます。

	オフ	
	3G	✓
	2G	
	1G	

## 日付/時刻を設定する

## ●日付を設定する

**1** 録画中の場合、OK ボタンを押して録画を停止します。



**2** Mボタンを押します。  
設定メニューが表示されます。



**3** 一般設定の「日付設定」を選択し、OK ボタンを押します。  
日付設定画面に切り替わります。



**4** 日付を設定します。

▲/▼ボタン: ▲ ▼ を移動  
(濃く表示されます。)

OK/⏻ ボタン: 数値を変更します。



**5** すべて設定し終わったら、M ボタンを押します。  
変更した数値が更新され、設定メニューに戻ります。

## ●時刻を設定する

**1** 録画中の場合、OK ボタンを押して録画を停止します。



**2** Mボタンを押します。  
設定メニューが表示されます。



**3** 一般設定の「時刻設定」を選択し、OK ボタンを押します。  
時刻設定画面に切り替わります。



**4** 時刻を設定します。

▲/▼ボタン: ▲ ▼ を移動  
(濃く表示されます。)

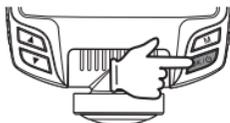
OK/⏻ ボタン: 数値を変更します。



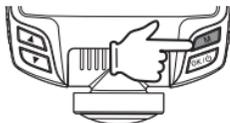
**5** すべて設定し終わったら、M ボタンを押します。  
変更した数値が更新され、設定メニューに戻ります。

## microSD カードのフォーマット

- 1** 録画中の場合、OK ボタンを押して録画を停止します。



- 2** Mボタンを押します。設定メニューが表示されます。

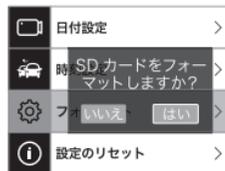


- 3** 一般設定の「SD フォーマット」を選択し、OK ボタンを押します。

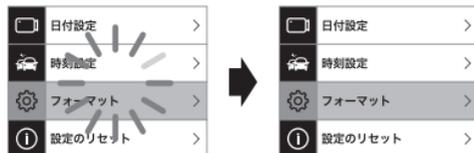


- 4** 右のようにメッセージが表示されます。

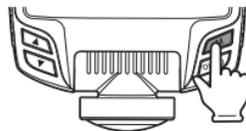
▲/▼ボタンを押して「はい」を選択し、OK ボタンを押します。



- 5** フォーマットが開始されると、中央にインジケータ<sup>\*</sup>が表示されます。インジケータが消えたら、フォーマット完了です。



- 6** M ボタンを約2秒間長押しして、動画モードに戻ります。常時録画を再開します。



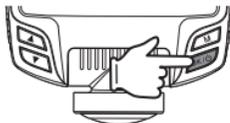
## POINT!



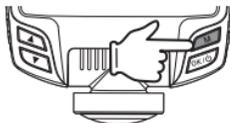
- ・本機で初めてmicroSD カードを使用する場合、必ず本機でフォーマットをしてください。
- ・microSD カードをフォーマットすると、全てのファイルが削除されますので、大切なファイルは事前にパソコン等へバックアップしておくことをおすすめします。

## 設定をリセットする

- 1** 録画中の場合、OK ボタンを押して録画を停止します。



- 2** Mボタンを押します。  
設定メニューが表示されます。

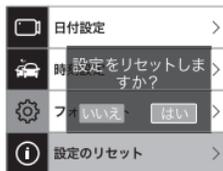


- 3** 一般設定の「設定のリセット」を選択し、OK ボタンを押します。



- 4** 右のようにメッセージが表示されます。

▲/▼ボタンを押して「はい」を選択し、OK ボタンを押します。



- 5** すべての設定がリセットされ、本機が再起動します。  
再起動した後、常時録画を開始します。

再起動



## 初期値一覧

項目	初期値	説明
音声	オン	録画と同時に音声を録音します。
録画単位時間	1分間	1ファイルあたり約1分で録画します。
衝撃感度	2G	イベント録画を行う際の衝撃感度が中程度
言語	日本語	日本語で表示します。
音量	大	操作音や再生音の音量が大きい
自動LCD オフ	1分後	何もしていない状態から1分で画面が消灯

## microSD カードについて

### microSD カードの取り扱い方



- ・microSD カードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。
- ・本機は8～64GB までのmicroSDカード (Class10 以上)に対応しています。

※必ずClass 10 以上を使用してください。

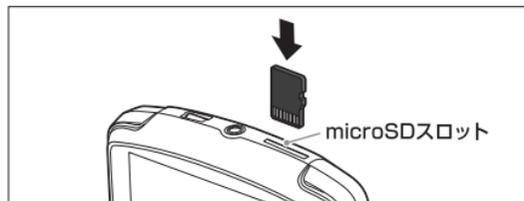
※製品の性質上、全ての環境、組み合わせの動作を保証するものではありません。

- microSD カードは、初めに必ず本機でフォーマットをしてからご使用ください。(→P.31)
- 録画データの入っているmicroSD カードを使用する場合は、不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。
- 安定的な動作のため、1～2週間に1度、microSD カードのフォーマットを推奨します。
- microSD カードは消耗品です。長期間使用すると保存機能に問題が発生する恐れがありますので、定期的に新しいmicroSD カードに買い替えることを推奨します。
- 本製品はファイルシステムFAT32 でフォーマットしたmicroSD カードしか認識できません。ご了承ください。

### microSD カードの入れ方/ 出し方

#### 【microSD カードの入れ方】

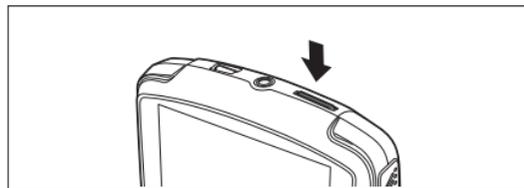
本体の電源が切れていることを確認してから、microSDスロットにmicroSDカードを図の向きに差し込みます。



- ※microSDカードの向きに注意してください。
- ※カチッと音がするまで、奥まで差し込んでください。

#### 【microSD カードの出し方】

本体の電源が切れていることを確認してから、microSDカードの中央部を押して、microSDカードを取り出します



- ※microSDカードの飛び出しにご注意ください。

## 録画ファイルについて

### 録画時間の目安

下記に表示された録画時間は、2カメラを使用した目安時間であり、使用状況によって異なります。

解像度 (フロントカメラ + リアカメラ)	8GB	16GB	32GB	64GB
360° + HD (1920 × 1080pixel)	約37分	約74分	約148分	約297分

※フロント/リアカメラの同時録画で常時録画、イベント録画によるすべての録画時間の合計です。

※フロントカメラの解像度は「360° (1944×1944)」、リアカメラの解像度は「HD(1920×1080)」で固定されています。

※スピードクラス:Class10を使用

※上記値は目安です。状況により録画時間は変動します。

### microSD カードの容量の割当

録画方法によってmicro SD カードの容量がそれぞれ割り当てられています。



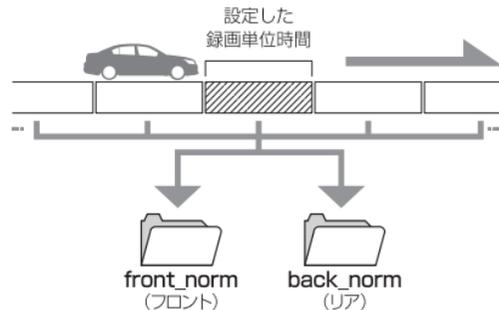
約70% 常時録画	約30% イベント録画
--------------	----------------

### 録画ファイルの種類について

#### 【常時録画ファイル】

本機が起動してから終了するまで録画する、通常の録画ファイルです。設定した録画単位時間ごとに記録します。

- 1ファイルあたりの録画時間は1分、2分、3分に設定できます。
- フロントカメラ側は FILE [日付]\_[時刻]F.MOV  
リアカメラ側は FILE [日付]\_[時刻]R.MOV という形式で、フォルダ内の「front\_norm」「back\_norm」フォルダに保存されます。
- 容量が不足すると、一番古いファイルから上書きして保存します。イベント録画ファイルは上書きされません。
- 動画モード以外の操作を行っているとき、録画(常時/イベント)は行われません。

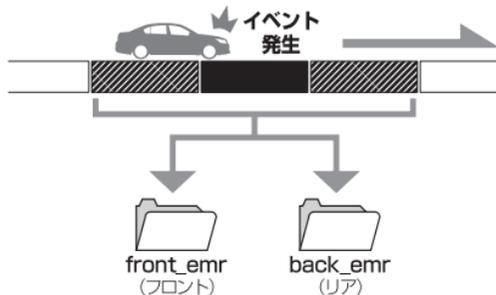


## 録画ファイルの種類について2

## 【イベント録画ファイル】

G センサーが一定以上の衝撃を感知したり、録画中にMボタンを押すと、イベント録画として保存されます。

- フロントカメラ側は EMER [日付]\_[時刻]F.MOV  
リアカメラ側は EMER [日付]\_[時刻]R.MOVという形式で、フォルダ内の「front\_emr」「back\_emr」フォルダに保存されます。
- イベントが発生した前後の動画が保存されます。  
(計3つの動画ファイルを同時保存)
- 録画時間単位は、常時録画の設定時間に連動します。
- これらの録画ファイルは上書きされませんが、microSD カードのフォーマットを行うと削除されます。
- 本機でファイルを操作したい場合、イベント録画ファイル  に切り替えてください。



microSDカード内に、イベント録画ファイルや他のファイルが存在して上書きするための容量が不足していると、「イベント録画の空き容量がありません。」とメッセージが表示されます。その場合、別のmicroSDカードを用意するか、ファイルをパソコン等にバックアップしてからSD フォーマットを行い、空き容量を確保してください。

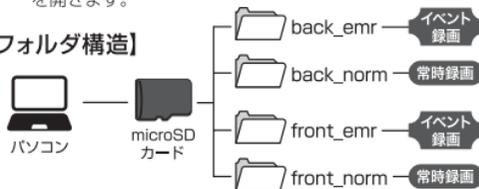
## パソコンで映像を見る

## 【常時録画ファイル】

録画ファイルはパソコンで再生/表示することができます。

- 1 パソコンにmicroSD カードを挿入します。  
(別売のmicroSD カードリーダー等を使用します)
- 2 リムーバブルディスクのmicroSD カードを開きます。
- 3 それぞれのファイルが保存されているフォルダ  
(front\_norm, back\_norm, front\_emr, back\_emr)を開きます。

## 【フォルダ構造】

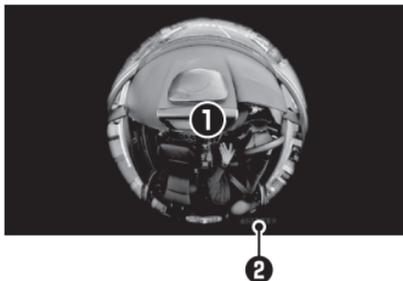


※常時録画はfront\_norm, back\_norm  
イベント録画はfront\_emr, back\_emr にフォルダ分けされています。

## パソコンで映像を見る2

- 4** 録画ファイルは、以下のプレーヤーで再生できます。
- コーデックに対応した動画プレーヤー  
MOV(ビデオ:H.264 オーディオ:MP3)

### 【イベント録画ファイル】



- 1 表示画面** 選択したファイルの映像が流れます。
- 2 録画日時** 録画した日時を表示します。

※すべてのパソコンにおいて動作を保証するものではありません。  
 ※本機とパソコンをUSB ケーブル等で直接接続しないでください。

## 専用再生ソフトで映像を見る

専用再生ソフトを使用するためには、下記のスペックに対応するパソコンをご用意ください。

OS	Windows7/ 10 64bit
CPU	Core i3 以上(推奨:Core i5 3.0GHz 以上)
メモリ	4GB 以上(推奨:8GB 以上)

### ●専用再生ソフトをダウンロードする

専用再生ソフトは下記アドレスにアクセスすることでダウンロードできます。

<http://mitsukin.info/support/manual/360/>

#### 【ダウンロード出来るもの】

・専用再生ソフト ・再生ソフトの取扱説明書

#### 【ダウンロード方法】

- ①ダウンロードアドレスに、PCからアクセスします。
- ②ページ内の「専用再生ソフト」をクリックします。
- ③「専用再生ソフト」のダウンロードが完了したら  
同じように「再生ソフト取扱説明書」をダウンロードしてください。
- ④「専用再生ソフト」の使用方法はダウンロードした  
「再生ソフト取扱説明書」をご参照ください。

※ダウンロードするには、インターネット接続環境が必要です。  
 ※予告なくソフトや説明書のバージョンがアップデートされる場合があります。あらかじめご了承ください。

## 故障かな?と思ったら トラブルシューティング

症状	処置	
電源が入らない	専用シガー電源アダプターが正しく接続されているかご確認ください。	P.13
	シガーソケットの内部が汚れていたり、異物がないかご確認ください。	P.13
	専用シガー電源アダプターの内部のヒューズが切れていないかご確認ください。切れている場合、カスタマーサポートまでご連絡ください。	
microSD カードに録画できない/ microSD カードが認識できない	microSD カードが正しく挿入されているか確認してください。	P.33
常時録画ができない	microSD カードをフォーマットするか、新しいmicroSD カードに交換してください。microSD カードは消耗品ですので、長期間使用した場合、正常に動作しない場合があります。 (※正常に認識できない場合、microSD カードが破損している可能性があります。)	P.31
イベント録画ができない	本機で生成される録画ファイル以外のファイルがmicroSD カード容量の70% を超えていると、常時録画ファイルが生成できません。→別のmicroSDHC カードを用意するか、SD フォーマットを行ってください。	P.31 P.34
	イベント録画ファイルがmicroSD カード容量の30% を超えると、イベント録画ファイルが生成できません。イベント録画ファイルを削除、もしくはmicroSD カードのフォーマットを行って、空き容量を確保してください。	P.31 P.34
音声録音ができない	衝撃感度の設定値を調整してください。	P.29
	音声録音の設定がオンになっているか、ご確認ください。	P.29
映像が汚い、映像が乱れる	本機のマイク部に異物がないか、マイク部を遮るものがないかご確認ください。	P.6
	カメラレンズまたは車のガラスを乾いた布などできれいに拭いてください。	
	他の電子機器(GPS 機能付き製品、VICS 受信機、TV/ラジオアンテナ等)が影響している可能性があります。その場合、できるだけ離れてご使用ください。	P.7

## トラブルシューティング2

症 状	処 置	
画面が消えてしまう	本体の電源がオンになっているかご確認ください。	P.19
	「自動LCD オフ」が設定されていないかご確認ください。 ・常に画面表示したい場合、設定を「オフ」にしてください。 ・画面表示が消えているとき、任意のボタンを押すと表示されます。	P.29
操作が効かない/画面がフリーズして動かない/誤作動を起こす	本体の電源を切ってから、再度電源を入れ直してください。 それでも解決しない場合、本体背面のリセットボタンを押して再起動を行ってください。	P.22
リアカメラの映像が表示されない	接続ケーブルが正しく接続・配線されているかご確認ください。	P.10
リアカメラの映像が上下反転している	本体の▲/▼ボタンを押して、リアカメラの映像を表示してください。 ・専用リアカメラのブラケットの△印が上を向いて設置されているかご確認ください。 ・リアカメラの映像は、画面に鏡像で表示されますが、正像で記録されます。	P.11 P.20
日付がリセットされてしまう	長時間使用していなかった場合、日付/時刻がリセットされてしまいます。その際は、再度「日付設定」「時刻設定」をしてください。	P.30

## 製品仕様

### ●ドライブレコーダー本体

サイズ/重量	約 (W)78 ×(H)91 ×(D)30 mm / 約 110 g
記録媒体	8~64GB microSDHC カード(Class10 以上)に対応
フロントカメラ	有効画素数377 万画素 CMOS センサー WDR(ワイドダイナミックレンジ)搭載(※フロントカメラのみ) 水平360° / 垂直240° 360° 録画 1944×1944
フレームレート	27.5 fps
音声	マイク、スピーカー内蔵
G センサー	3 軸G センサー
入力電源	DC12 / 24V 対応
シガー電源アダプターヒューズ	ガラス管ヒューズ(5mm×20mm) 1.5A
消費電流	最大 500mA(5V)
動作温度	-10℃ ~ 60℃
録画	常時録画(録画単位時間:1分、2分、3分) イベント録画(録画単位時間:常時録画に連動) エンジン オン/オフ に連動して記録
動画ファイル形式	MOV(ビデオ:H,264、オーディオ:MP3)※
LCD(液晶ディスプレイ)	2.7 インチ

### ●リアカメラ

サイズ/重量	約 (W)45 ×(H)30 ×(D)30 mm / 約 15 g
カメラ	200 万画素HD 対角112° / 水平90° / 垂直80° 1920×1080
フレームレート	30 fps
録画	録画単位時間:フロントカメラに連動
動画ファイル形式	MOV(ビデオ:H,264、オーディオ:MP3)※

※専用再生ソフト(P.36)、もしくは一般的な動画プレーヤーで再生できます。MOV(ビデオ:H,264、オーディオ:MP3)が再生可能なプレーヤーが必要です。

## 保証対応

必ず、サポートセンターへお電話いただき修理依頼登録を行ってください。

### 製品保証書

360°ドライブレコーダー

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、右記の保証規定により点検・修理を行うことをお約束するものです。

お客様記入欄	お買い上げ日 年 月 日	保証期間 お買い上げ日より： <b>1年</b> (本体のみ)
	お名前 様	お客様番号 (受注番号)
	ご住所 〒 電話 ( - - )	
※販売店様	ご住所・店名	電話 ( - - )

販売店様へ：※印欄は必ず記入してお渡してください。

### ●製品保証規定について

保証期間内でも以下の場合は有料修理となります。ご確認ください。

1. 業務用での使用を含む誤った使用・不当な修理・改造・分解で生じた故障または破損。
2. お買い上げの後の落下・故意による破損・輸送等で生じた故障または破損。
3. 火災・天変地異・塩害・異常電圧・指定電圧使用等で生じた故障または破損。
4. 本書にお買い上げ年月日・お客様名・お客様番号・ご住所・電話番号の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合、販売店様ご記入欄の未記入、およびご購入時のレシート、納品明細書等のご提示がない場合。

※修理には修理依頼登録が必要です。

- この保証書をお受取になる時に販売年月日、販売店、取扱者印が記入してあることをご確認ください。
- 本保証書は再発行いたしませんので、紛失されないよう大切に保管ください。
- 製品を譲渡された場合は保証対象外となります。



**ご注意**

修理依頼登録をお受けになっていない場合や、当社指定の運送業者以外で修理依頼品をお送り頂いた場合は、修理依頼品の受け取りを拒否させていただいております。その場合、送料・返送料金に関しましてもお客様負担となりますのでご注意ください。

## カスタマーサポート

---

### 製品に関するお問い合わせ

**[eccs@mitsukin.info](mailto:eccs@mitsukin.info)**

※ご返信にはお時間をいただく場合がございます。

弊社休業日(土日祝日・年末年始・夏季休業・会社都合による休日など)は、**翌営業日より順次ご対応**いたします。  
ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

※お問い合わせの際は、**購入履歴より注文番号をご確認の上、ご連絡**いただけますようお願い致します。